



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 中央自動車工業株式会社

コード番号 8117 URL <http://www.central-auto.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 坂田 信一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長

(氏名) 藤井 俊和

TEL 06-6443-5807

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日

平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,468	1.1	971	△8.9	1,191	△3.6	750	△1.2
25年3月期第2四半期	7,390	12.7	1,066	121.5	1,236	100.3	759	145.3

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 841百万円 (4.1%) 25年3月期第2四半期 808百万円 (179.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	41.59	—
25年3月期第2四半期	42.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年3月期第2四半期	18,985	—	15,399	—	81.1	853.20
25年3月期	18,506	—	14,793	—	79.9	819.60

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 15,399百万円 25年3月期 14,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
26年3月期	—	13.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	5.8	2,200	3.1	2,400	△7.3	1,500	△8.9	83.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	20,020,000 株	25年3月期	20,020,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	1,971,171 株	25年3月期	1,970,727 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	18,049,108 株	25年3月期2Q	18,049,676 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀の経済対策や金融緩和策の効果などから円安と株高が進行、復興関連への公共投資の増加、個人消費や設備投資に持ち直しの動きもあって、景気は緩やかな回復傾向を辿りました。

国内新車総販売台数（軽を含む）の4～9月の実績は前年同期比98.3%の約254万台で、うち昨年エコカー補助金効果があった登録車は同94.6%となりました。

当社グループの国内部門では、こうした新車販売減の影響を最小限に抑えるべく、中古車やサービス部門向け商材の拡販とユーザーニーズの変化に対応する新商品の開発を推進するとともに、既存得意先への深耕に注力しながら、新たな販売体制を通じて、新市場の開拓に努めました。

海外部門では、円安局面で受注回復への対応と新規開拓に向け、海外拠点への人材投入を行い、現地での積極的な営業活動に取り組みました。

また、産業車両部品の事業分野は需要回復の見通しが厳しく、事業内容の見直しを図っております。

これにより、当社グループの売上高は74億68百万円（前年同期比101%）、営業利益は9億71百万円（同91%）、経常利益は11億91百万円（同96%）、当四半期純利益は7億50百万円（同99%）となり、増収減益となりました。

なお、当社グループでは、新経営戦略の一環として、将来に亘っての安定供給を確保するとともに、ユーザーニーズや市場の変化を先取りした新商品の開発や、迅速な品質の改善・改良をはかるため、今般ケミカル製造会社である米国C P C社と日本における全知的財産権の購入契約を締結し、製造から供給までのリードタイムを短縮すべく、平成26年1月から、C P C製品を順次、国内生産品に切り替えてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態を分析しますと、

① 総資産合計は189億85百万円と前連結会計年度末に比べて4億78百万円増加しております。

増加の主なものは、のれんが10億59百万円、投資有価証券が2億85百万円、それぞれ増加いたしました。

減少の主なものは、現金及び預金が4億41百万円、投資その他の資産のその他が4億56百万円、それぞれ減少いたしました。

② 負債合計は35億85百万円と前連結会計年度末に比べて1億27百万円減少しております。

減少の主なものは、未払法人税等が1億65百万円、流動負債のその他が1億12百万円、それぞれ減少いたしました。

増加の主なものは、支払手形及び買掛金が1億25百万円、退職給付引当金が25百万円、それぞれ増加いたしました。

③ 純資産合計は153億99百万円と前連結会計年度末に比べて6億6百万円増加しております。

増加の主なものは、四半期純利益が7億50百万円、株価の回復に伴いその他有価証券評価差額金が88百万円、それぞれ増加いたしました。

減少の主なものは、配当金の支払いにより利益剰余金が2億35百万円減少いたしました。

なお、自己資本比率は、79.9%から81.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の業績予想(平成25年5月10日公表)につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績が概ね計画通りに推移しておりますので、現時点における業績予想値の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,911	7,469
受取手形及び売掛金	1,744	1,698
有価証券	1,499	1,499
商品及び製品	368	417
仕掛品	18	20
原材料及び貯蔵品	9	6
その他	338	311
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	11,887	11,419
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	669	694
土地	1,395	1,395
その他(純額)	68	108
有形固定資産合計	2,132	2,198
無形固定資産		
のれん	—	1,059
その他	82	73
無形固定資産合計	82	1,133
投資その他の資産		
投資有価証券	3,077	3,363
その他	1,326	869
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	4,403	4,233
固定資産合計	6,618	7,565
資産合計	18,506	18,985
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,088	1,214
未払法人税等	598	432
賞与引当金	211	211
その他	450	337
流動負債合計	2,348	2,195
固定負債		
退職給付引当金	927	953
その他	437	436
固定負債合計	1,364	1,390
負債合計	3,713	3,585

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001	1,001
資本剰余金	4,184	4,184
利益剰余金	9,914	10,430
自己株式	△695	△695
株主資本合計	14,404	14,919
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	390	479
繰延ヘッジ損益	△1	0
その他の包括利益累計額合計	388	479
少数株主持分	—	—
純資産合計	14,793	15,399
負債純資産合計	18,506	18,985

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,390	7,468
売上原価	4,539	4,624
売上総利益	2,850	2,843
販売費及び一般管理費	1,784	1,872
営業利益	1,066	971
営業外収益		
受取利息	3	1
受取配当金	7	13
受取保証料	55	40
受取賃貸料	35	34
持分法による投資利益	78	77
為替差益	—	51
その他	23	26
営業外収益合計	204	245
営業外費用		
支払手数料	6	6
賃貸収入原価	14	13
その他	12	4
営業外費用合計	33	24
経常利益	1,236	1,191
特別損失		
投資有価証券評価損	27	—
特別損失合計	27	—
税金等調整前四半期純利益	1,208	1,191
法人税、住民税及び事業税	400	408
法人税等調整額	48	32
法人税等合計	449	440
少数株主損益調整前四半期純利益	759	750
四半期純利益	759	750

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	759	750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56	66
繰延ヘッジ損益	1	1
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	22
その他の包括利益合計	48	90
四半期包括利益	808	841
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	808	841
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,208	1,191
減価償却費	67	65
のれん償却額	—	36
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1	△0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2	25
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
持分法による投資損益(△は益)	△78	△77
投資有価証券評価損益(△は益)	27	—
受取利息及び受取配当金	△11	△15
売上債権の増減額(△は増加)	441	46
たな卸資産の増減額(△は増加)	△37	△47
仕入債務の増減額(△は減少)	△155	125
その他	△28	△244
小計	1,435	1,107
利息及び配当金の受取額	22	23
法人税等の支払額	△800	△570
営業活動によるキャッシュ・フロー	657	560
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,698	△1,999
有価証券の償還による収入	1,500	2,000
投資有価証券の償還による収入	400	—
投資有価証券の取得による支出	—	△99
投資不動産の賃貸による収入	35	34
差入保証金の差入による支出	△371	△0
有形固定資産の取得による支出	△133	△88
無形固定資産の取得による支出	△26	△15
のれんの取得による支出	—	△597
その他	△26	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△321	△766
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△234	△235
財務活動によるキャッシュ・フロー	△235	△235
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	100	△441
現金及び現金同等物の期首残高	6,704	7,111
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	17	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,822	6,669

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。